アサギマダラ

9月下旬から10月上旬、神島では、涼しい気候から産卵のために南に渡る、黒で縁取られた薄い青色の羽を持つアサギマダラ(Chestnut Tiger butterfly)がよく見られます。アサギマダラは、季節風に乗って、夏と冬の生息地の間にある千キロメートルもの距離を移動します。島民は、雑草を刈る際、この蝶が好んで蜜を吸うアザミを残しておくことを習慣としています。